

平成29年度 産業経済部長「政策宣言」中間報告

産業経済部長 杉 浦 実

○ 平成29年度重要事業

事業名	企業団地適地調査
目 標	昨年度の調査において選定した新規及び既存企業団地の拡張候補地の中から、開発可能な産業用地の選考を行った上で、都市計画マスタープラン等への位置付けや開発に向けた各関係機関との協議を行い、新たな産業用地の確保に取り組みます。
進捗状況	基本計画を作成するため各関係機関との協議を積極的に努めています。
今後の対応	企業団地適地候補地の基本計画を作成し、市議会3月定例会に報告事項として提出します。

事業名	観光推進計画の策定
目 標	新湊大橋の開通や北陸新幹線開業により、本市の観光を取り巻く状況は日々変化しています。こうした状況を踏まえ、より魅力ある観光地としての確立を目指し、更なる交流人口の増加や新たな賑わいの創出を図り、地域経済を活性化するため、射水市観光・ブランド戦略プランを継承する新たな観光振興計画を策定します。
進捗状況	第1回射水市観光振興計画策定委員会を開催し、アンケート調査結果や射水市観光振興計画（仮称）骨子（案）について、協議を行い、今後の方向性等について意見を伺っています。
今後の対応	第2回（11月）、3回（2月）と観光振興計画策定委員会を開催し、計画（案）について協議を行い、射水市観光振興計画（仮称）策定し、市議会3月定例会に報告事項として提出します。

事業名	純射水産サクラマスの販路拡大
目 標	本年4月に初出荷を迎えた純射水産サクラマスの全国展開を目指し、今後も県内、首都圏等で開催される物産展や展示会でのPRに努め、射水ブランドとしての定着を図ります。また、本市がサクラマスの一大産地となるよう、関係機関との連携強化を進めます。
進捗状況	JR西日本と販売及び養殖等について連携協定を締結しました。また、東京新湊会、近畿いみず会、東京小杉会に参加し、いみずサクラマスのPRを行い射水ブランドの定着を図るとともに、サクラマスの生産尾数の増産及び品質向上を図るため、富山県水産研究所との連携強化に努めました。
今後の対応	堀岡養殖漁協及び大門漁協の組合員を対象に研修会を定期的に実施し、生産管理及び飼育管理等を徹底し、「いみずサクラマス」の品質向上に努めるとともに、サクラマスの増産を図るため、海上養殖の準備を行い、来年度に区画漁業権を取得します。

	<p>また、J R西日本との連携強化に努めるとともに、首都圏での展示会、県内、市内のイベント等に積極的に出展し、更なる販路拡大を図ります。</p>
--	---